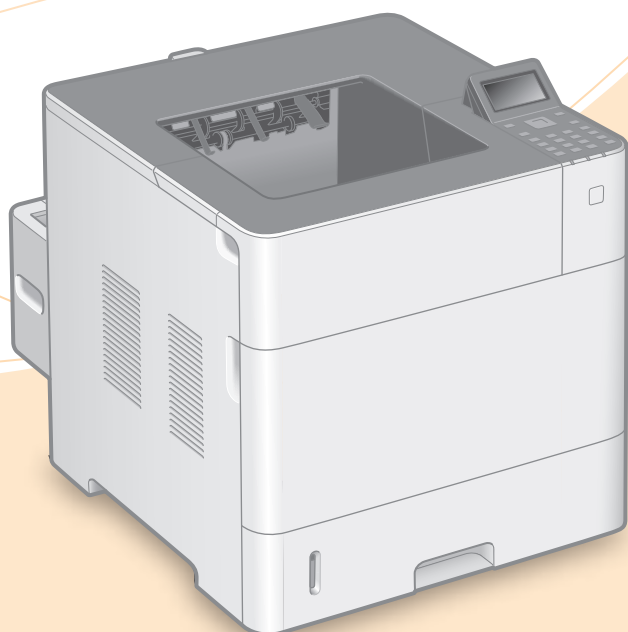


Canon

はじめにお読みください

Satera

LBP 352i / LBP 351i



プリンターを設置しよう

プリンターを箱から取り出し、パソコンに接続して印刷できる状態にするまでを説明します。

日常的にお使いになるときに

用紙の補給やトナーカートリッジの交換など、日常的に行う保守や点検方法を説明します。

操作パネルの機能 ➔ 22

用紙をセットする ➔ 24

用紙がつまったときは ➔ 28

トナーカートリッジの交換 ➔ 34

クリーニングする ➔ 35

付録 ➔ 36

➔ 最初にお読みください

ご使用前に必ず本書をお読みください。安全にお使いいただくための注意事項は「電子マニュアル」に記載されていますので、あわせてお読みください。また、本書は将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

➔ Mac OSをお使いのお客様へ

Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください(3ページ)。

安全にお使いいただくために

本書は設置と電源についての説明書です。必ず、電子マニュアル（HTMLマニュアル）で記載されている「安全にお使いいただくために」もお読みください。

- | | |
|-------------|--|
| ▲ 警告 | 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。 |
| ▲ 注意 | 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。 |

■ 設置について

▲ 警告

火災や感電の原因となる場所には設置しない

- 通気口をふさぐ恐れのある場所（壁の近く、ベッド、ソファ、毛足の長いじゅうたんの上等）
- 湿気やホコリの多い場所
- 屋外や直射日光の当たる場所
- 高温になる場所
- 火気のある場所
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近く

その他の警告

- 本機の接続部には、定められたもの以外は接続しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- アクセサリーなどの金属や、液体の入った容器を本機の上に置かないでください。異物が内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になることがあります。
- オプション品を取り付けたり、取り外したりする場合は、電源を切り、電源プラグを抜き、インターフェイスケーブルを取り外してください。インターフェイスケーブルが傷つくと、火災や感電の原因になることがあります。
- 万一、本機の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

▲ 注意

次のような場所には設置しない

落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 不安定な場所
- 振動のある場所

その他の注意

- 本機を持ち運ぶときは、マニュアルの指示に従って正しく持ってください。誤った持ち方をすると、落とすなどして、けがの原因になることがあります。
- 本機を設置する場合は、床面や壁、給紙力セットとの間などに手を挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

■ 電源について

▲ 警告

- 表示以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げる、などの行為はしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- タコ足配線をしたり、延長コードを使用したりしないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。電源プラグがしっかり差し込まれていないと、火災や感電の原因になることがあります。
- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因になることがあります。

アース線を接続してください

- コンセントのアース線端子に、アース線を接続してください。アース線を接続していないと、万一漏電した場合に感電の恐れがあります。コンセントにアース線専用端子がない場合は、接地工事（D種）が行われているアース線端子に接続してください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

次の場所にはアース線を絶対に接続しない

- 水道管：配管の一部がプラスチックの場合、アースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管には接続できます。
- ガス管：ガス爆発や火災の原因になることがあります。
- 電話線のアースや避雷針：落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になることがあります。

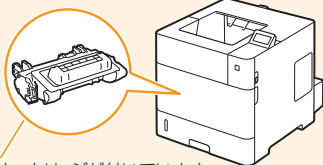
▲ 注意

- 非常時にすぐ電源プラグが抜けるよう、本機をコンセントの近くに設置し、電源プラグの周囲に物を置かないでください。

入っているものを確認しよう

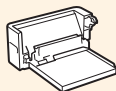
足りない! 壊れている!
➡ お買い求めの販売店へ

○ 本体



スタートナーカートリッジが付いています

○ 両面ユニット



○ 排紙補助アタッチメント

排紙した用紙がカールするなどしたとき、排紙トレイにセットしてください。



○ ユーザーソフトウェア DVD-ROM



○ 取扱説明書 DVD-ROM

○ 保証登録のお願い



○ はじめにお読みください

設置時の設定やソフトウェアのインストール手順を説明しています。



取扱説明書 DVD-ROMに入っているものは?



電子マニュアル (HTML形式)

本機のすべての機能を説明しています。検索機能を使用して、知りたいことをすばやく探すことができます。

電子マニュアルを起動しよう

- Windowsの場合:
取扱説明書 DVD-ROMをパソコンにセットし、お使いの言語を選び、[マニュアルの表示] → [表示]の順にクリック。
- Macの場合
取扱説明書 DVD-ROMから保存した[LBP351_352 Manual_jpn]フォルダの中にある[index.html]をクリック。

ユーザーソフトウェア DVD-ROMに入っているものは?



プリンタードライバーインストールガイド (HTML形式)

DVD-ROMに入っているプリンタードライバーやソフトウェアなどのインストール手順を説明しています。

そのほかプリンタードライバー各種ソフトウェアが入っています。

※ソフトウェアのOSごとの対応状況は、「プリンタードライバーインストールガイド」をご確認ください。

USBケーブルは付属していません

USBケーブルは、右のマークがあるケーブルをご使用ください。



Mac OSをお使いのお客様へ

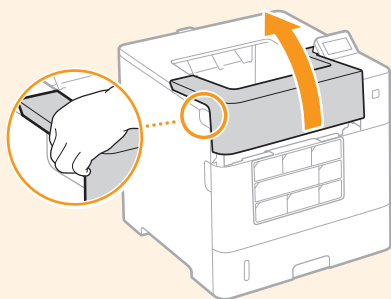
Mac OS用のドライバーは、ご購入の時期によっては付属されていない場合があります。最新ドライバーがキヤノンホームページに順次掲載されますのでダウンロードしてお使いください。その際、OSの対応状況についても最新情報をご確認ください。なお、ドライバーのインストール手順や操作方法については、「Canon LIPSLXプリンタドライバガイド」をご覧ください。

※ 商品別OS対応状況はcanon.jp/supportを、最新ドライバーのダウンロードについてはcanon.jp/downloadをそれぞれご覧ください。

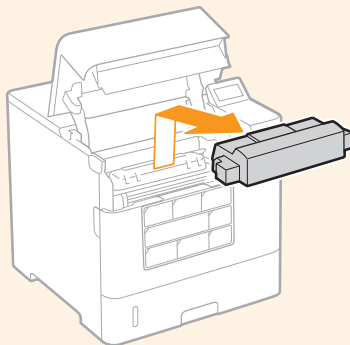
梱包材を取り外してトナーカートリッジを準備しよう

設置後は、テープ（オレンジ色）などの梱包材と保護材をすべて取り外します。梱包材や保護部材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加・削除されることがあります。

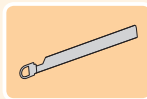
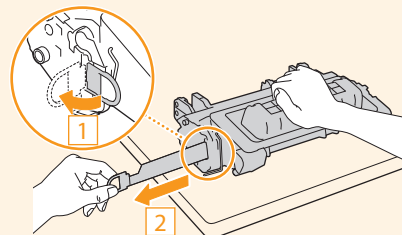
上カバーを開ける



上カバー内の梱包材を取り外す

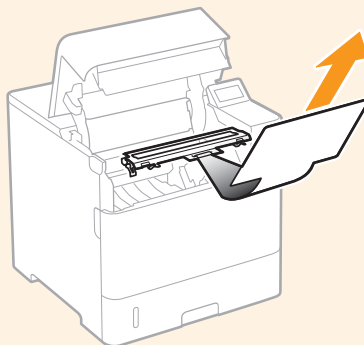


平らな場所に置き、タブを折る

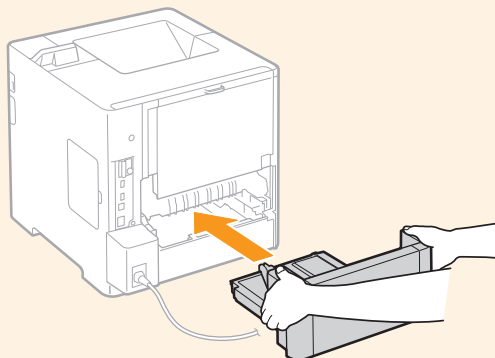
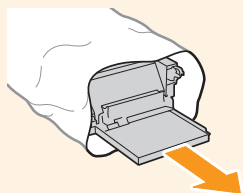


シーリングテープ（約55cm）
を引き抜く

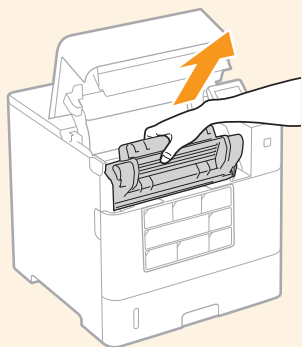
上カバー内の用紙付き梱包材を取り外す



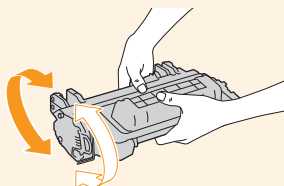
両面ユニットを取り付ける



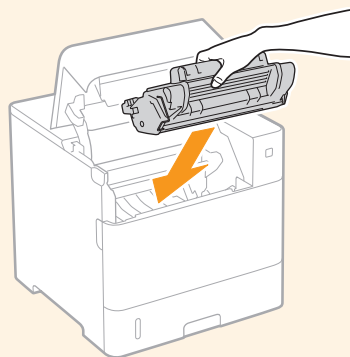
トナーカートリッジを取り出す



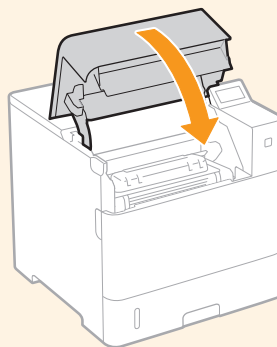
5～6回振る



奥に当たるまで確実に押し込む



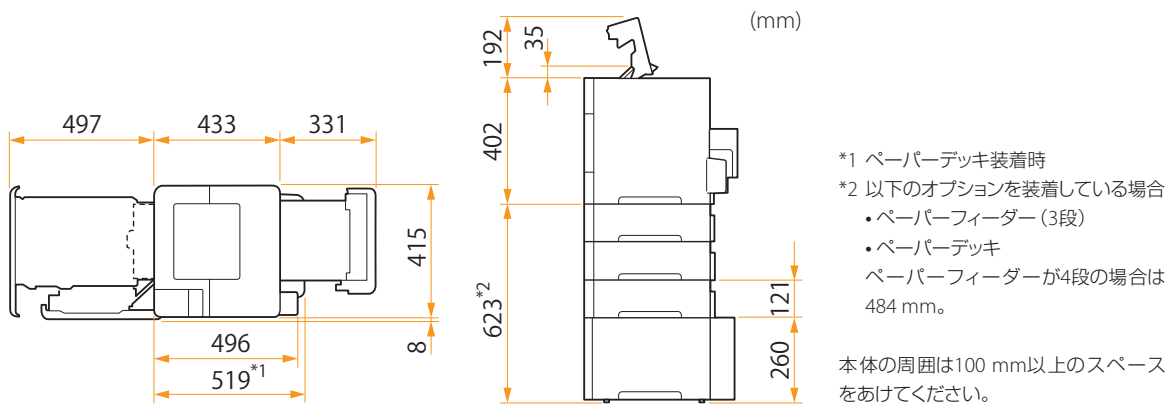
上カバーを閉じる



プリンターを設置しよう

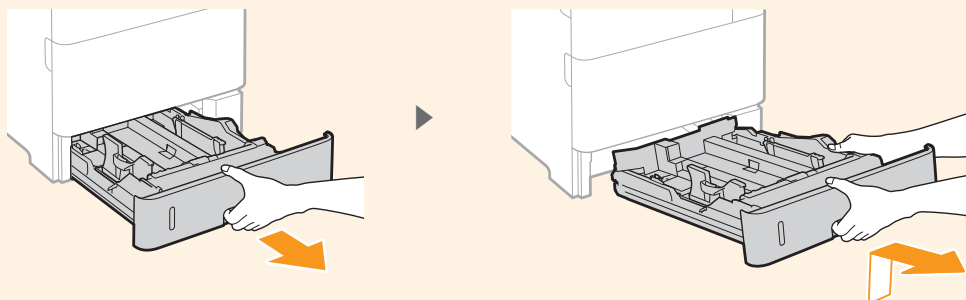
■ このような場所に設置しよう

以下の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください

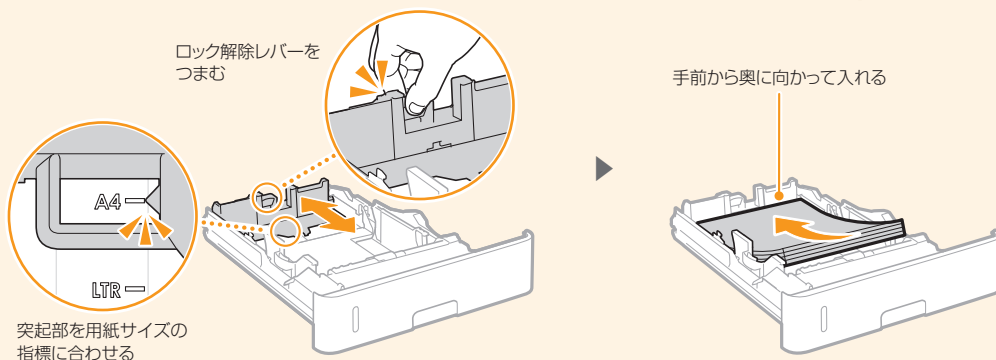


用紙をセットしよう

給紙カセットを引き出す



給紙カセットに用紙を入れる



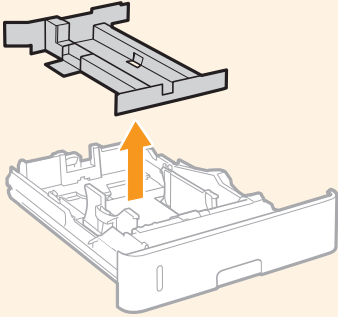
つぎのような場所には設置しないで!

- アルコール、シンナーなど引火性溶剤の近く ▶ 本体内部の電気部品などに付着すると火災や感電の原因。
- 医療用電気機器の近く ▶ 本機からの電波が誤動作の原因になる場合あり。
- 不安定な場所、振動のある場所、通風口をふさぐような場所、湿気やホコリの多い場所、屋外や直射日光の当たる場所、高温になる場所、火気に近い場所、風通しの悪い場所 ▶ ケガ、火災、感電の原因。

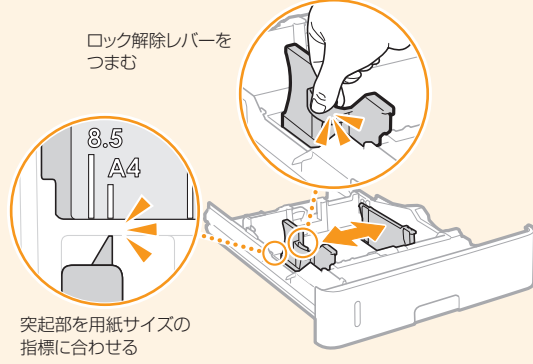
本機からはオゾンが発生します

本機を使用するとオゾンなどが発生しますが、人体に影響ありません。ただし、長時間使用したり大量にプリントしたりする場合は、快適な作業環境を保つため換気してください。本機からの排気が人体に直接当たる場所には設置しないでください。

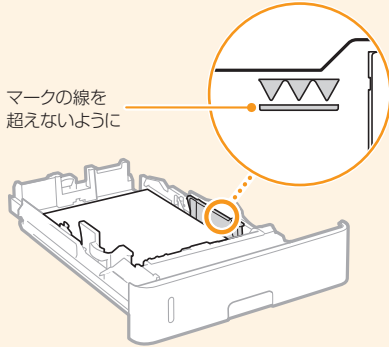
梱包材を取り外す



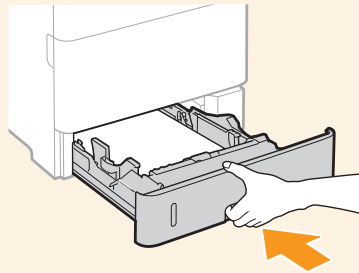
用紙ガイドを合わせる



用紙の量を確認する



給紙カセットを本体にセットする



プリンターを設置しよう

オプションの給紙部を設置しよう

ペーパーフィーダーをセットする



梱包材について

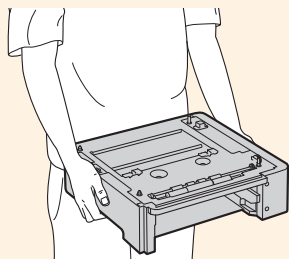
オレンジ色のテープがペーパーフィーダーに貼られているときは、すべて取り外してください。
梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

ペーパーフィーダーをあとから設置するとき

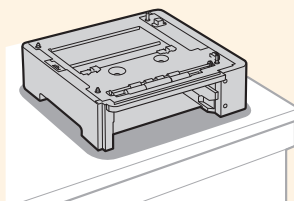
プリンターをすでに使用している場合は、ペーパーフィーダーを箱から取り出す前に、次の操作を行ってください。

- ① コンピューターの電源を切る
- ② プリンターの電源を切る
- ③ プリンターに接続されているLANケーブルまたはUSBケーブルを取り外す
- ④ 電源コードを抜く（電源プラグを抜く→アース線を取り外す）

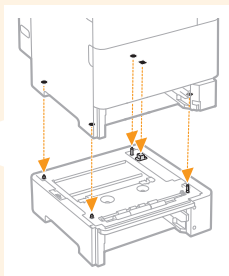
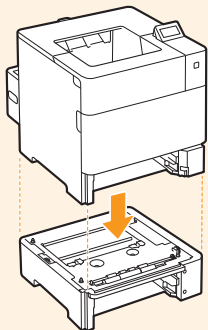
ペーパーフィーダーを
設置場所に運ぶ



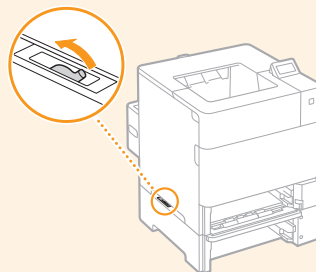
ペーパーフィーダーを
設置場所に置く



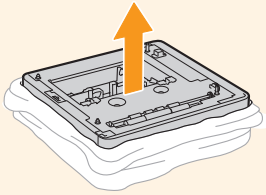
本機をペーパーフィーダーに載せる



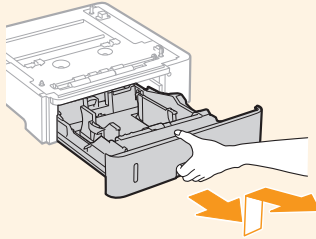
ロックをかける



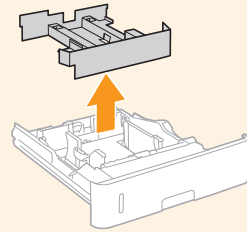
ペーパーフィーダーの
梱包を取り外す



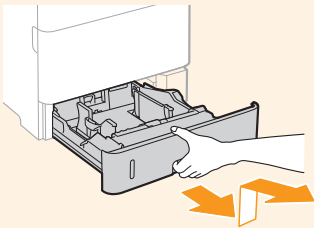
ペーパーフィーダーの
給紙カセットを引き出す



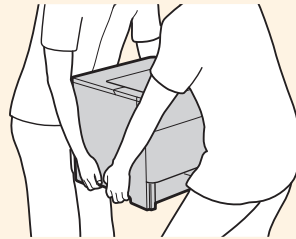
梱包材を取り外す



本機の給紙カセットを引き出す

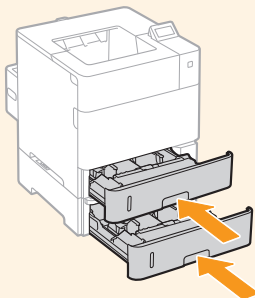


本機を設置場所に運ぶ

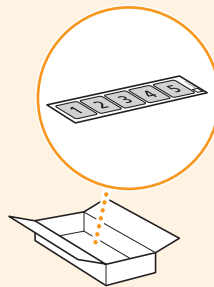


プリンターを設置しよう

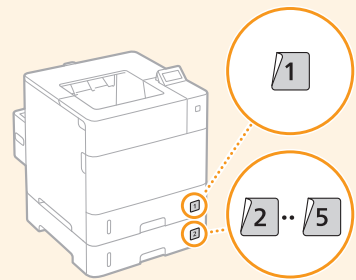
給紙カセットをセットする



給紙カセットにラベルを貼る



ペーパーフィーダーに同梱

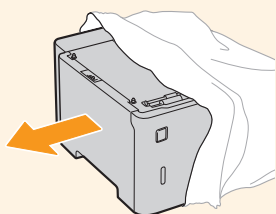


給紙段ラベルを上から順番に貼る

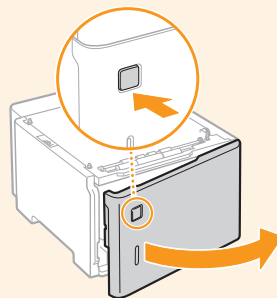
オプションの給紙部を設置しよう

ペーパーデッキをセットする

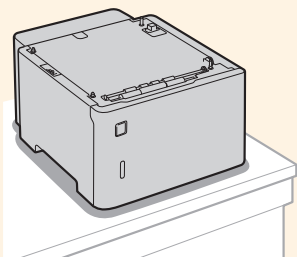
ペーパーデッキの梱包を取り外す



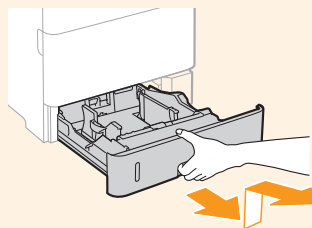
ペーパーフィーダーのドアを開ける



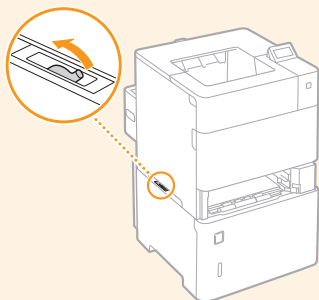
ペーパーデッキを設置場所に置く



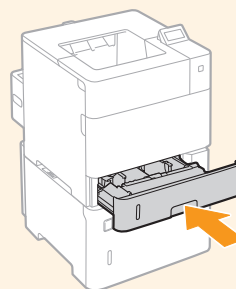
本機の給紙カセットを引き出す



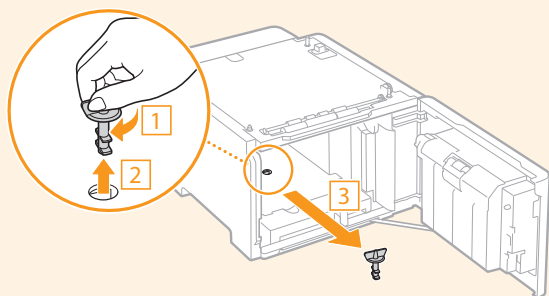
ロックをかける



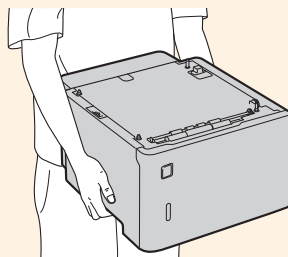
給紙カセットをセットする



内部の梱包材を取り外す



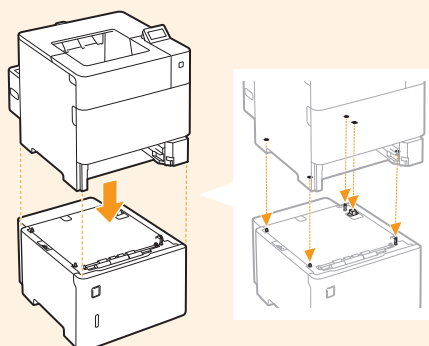
ペーパーデッキを設置場所に運ぶ



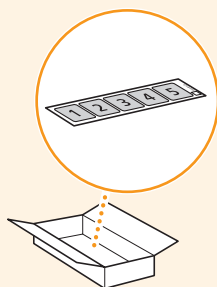
本機を設置場所に運ぶ



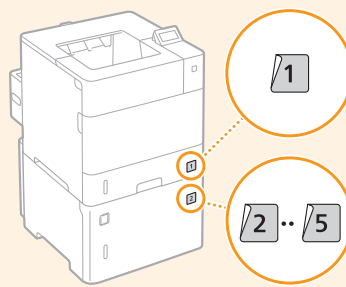
本機をペーパーデッキに載せる



給紙カセットにラベルを貼る



ペーパーデッキに同梱



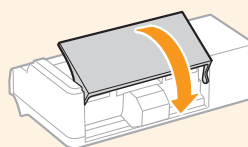
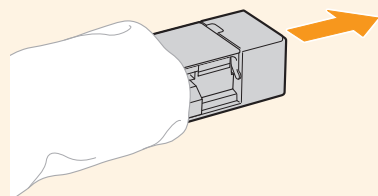
給紙段ラベルを上から順番に貼る

プリンターを設置しよう

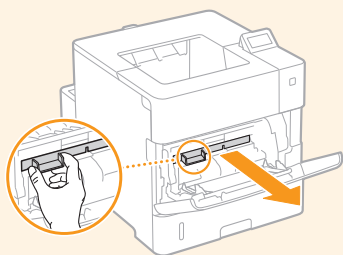
オプションの給紙部を設置しよう

封筒フィーダーをセットする

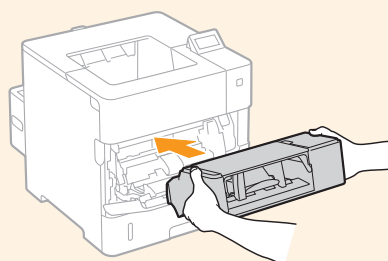
封筒フィーダーの梱包を取り外す



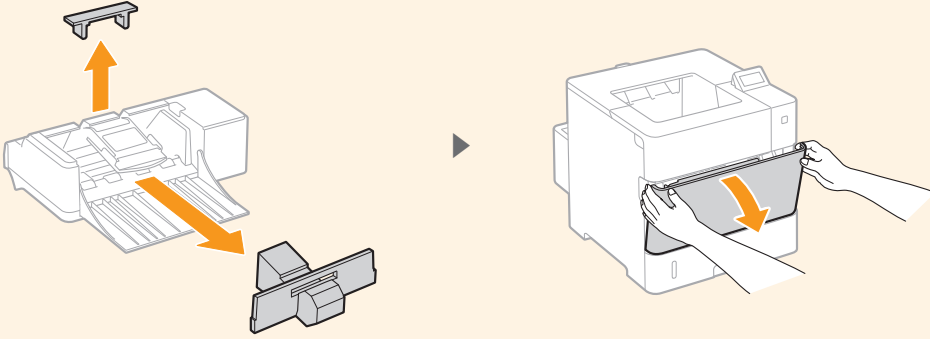
封筒フィーダーカバーを取り外す



封筒フィーダーを取り付ける



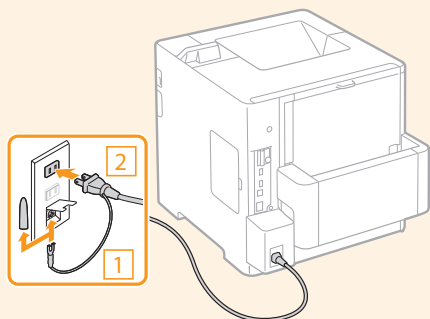
手差しトレイのカバーを開ける



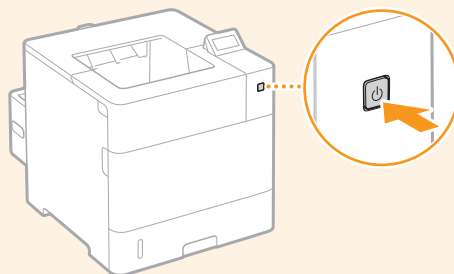
その他のオプションについては、電子マニュアルをご覧ください ➡ 電子マニュアル「オプション品」

初期設定をしよう

電源コードを接続する



電源スイッチを押す



不正アクセスの保護対策をする

リモートUIを使用する場合
第三者からの不正アクセス
を防止するために、
リモートUIの暗証番号の
設定を推奨します。

OK

設定しますか？
いいえ
はい

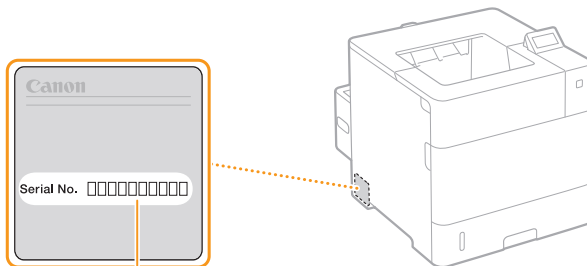
「はい」
または
「いいえ」
を選択

OK

- 暗証番号をあとで設定する場合は<いいえ>を選択します。
- ➡ 電子マニュアル「リモートUIの暗証番号を設定する」

シリアル番号について

お問い合わせの際にはシリアル番号が必要です。シリアル番号は、本体左側面のラベルに記載されています。



10文字の英数字がシリアル番号です。

USB接続の環境を設定する

USB経由でPCと接続する場合の設定を行います。USB接続するPCの環境(使用OS)を選択してください。OKキーを押



USB接続するPCのOS

Mac OS

Windows

その他



- [▲] [▼]で上下にカーソルを移動。

リモートUIアクセス暗証番号

(確定: OKキー)

テンキーで暗証番号を入力

- 暗証番号の入力は確認のために2回行います。同じ番号を入力してください。



設定が終了しました。
取扱説明書を参照して、引き続きプリンタの設置を行ってください。

- 初期設定はこれで終わりです。

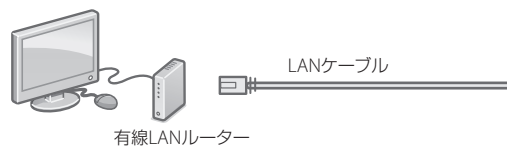
パソコンとの接続方法を決めよう

通信環境やお使いの機器に合わせてどちらかを選んでください。



有線LANで接続する ※パソコンは、有線LANまたは無線LANでルーターに接続してください。

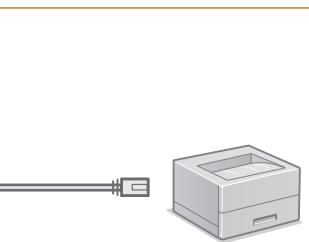
有線LANルーターを介して、本機とパソコンを接続します。
LANケーブルを使って、本機を有線LANルーターに接続してください。



USBで接続する

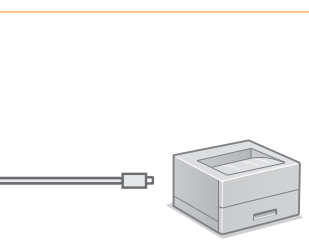
USBケーブルを使って本機とパソコンを接続します。





有線LANで接続する

➡ 次のページへ
進む



USBで接続する

➡ 20ページへ
進む

LIPS LXとLIPS4プリンタードライバー
の違い

LIPS LX

従来よりも高速で安定した印刷ができるほか、少ないメモリーでの動作を実現します。通常はこちらのインストールをおすすめします。

LIPS4

プリンタードライバー上でのフォームオーバーレイ機能やTrueTypeフォントの置き換え機能などを使用したい場合はこちらをインストールしてください。

有線LANで接続しよう

1 まず確認してください

ルーターやLANケーブルは付属していませんので、別途ご用意ください。

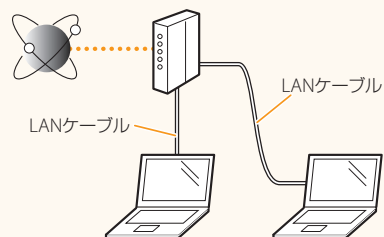
① LANケーブルによって、パソコンと有線LANルーターは正しくつながっているか？

詳しくはそれぞれの機器に付属している取扱説明書をご覧くださいか、またはメーカーにお問い合わせください。

② パソコン側のネットワーク設定は完了しているか？

設定が正しく完了していないと、以降の手順を行っても有線LANのネットワークでご使用になることができません。

インターネット 有線LANルーター

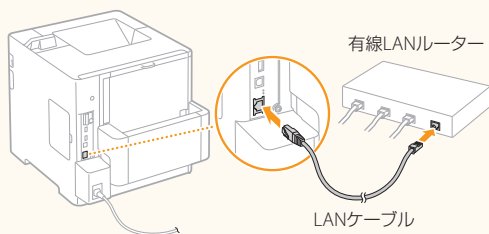


ご注意

- セキュリティーで保護されていないネットワーク環境に接続すると、お客様の個人情報などが第三者に漏えいする危険があります。十分にご注意ください。
- オフィスでLAN接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

2 LANケーブルを接続する

LANケーブルで本機と有線LANルーターを接続します。接続後にIPアドレスを自動で割り当てるための設定を行います。



IPv4アドレスを自動で設定する

1. [セットアップ] キーを押す
2. <ネットワーク>を選び [OK] キーを押す
3. <TCP/IP設定>▼<IPv4設定>▼<IPモード>を選ぶ
4. <自動>を選び [OK] キーを押す
5. <プロトコル選択>を選び [OK] キーを押す
6. <DHCP>を選び [OK] キーを押す
7. <ON>を選び [OK] キーを押す
8. [戻る] キーを押す
9. <Auto IP>を選び [OK] キーを押す
10. <ON>を選び [OK] キーを押す

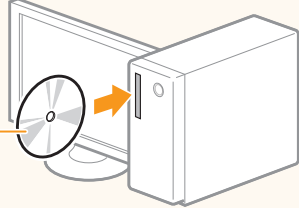
3 ドライバーをインストールする

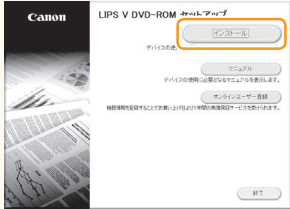
プリンタードライバーをインストールします。インストールについての詳細は、「プリンタードライバーインストールガイド」を参照してください。

ご注意

ネットワーク環境がIPv6の場合は、この手順でソフトウェアをインストールすることはできません。プリンタードライバーインストールガイドの「WSDポートを使用してインストールする」をご覧ください。

Windows

- 

ユーザーソフトウェア DVD-ROM*
- 

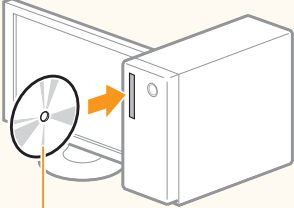
Click!


使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。
詳細は画面の説明をご覧ください。

画面が正しく表示されないとき
ユーザーソフトウェア DVD-ROMを入れなおすか、Windowsで「D:¥MInst.exe**」を検索する。

* ドライバーは、キヤノンホームページからダウンロードすることもできます。Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください。
** DVD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

Mac

- 

ユーザーソフトウェア DVD-ROM*を入れ、
画面上のDVD-ROMアイコンをダブルクリック
- 

ダブルクリック

プリンターを設置しよう

これで有線LANによるパソコン接続は終了です!

USBで接続しよう

1 ドライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールします。インストールについての詳細は、「プリンタードライバーインストールガイド」を参照してください。

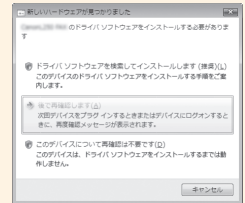
まだUSBケーブルは接続しないでください

万一、USBケーブルを接続してしまったら

パソコンからUSBケーブルを抜き、手順①/①からやりなおす。

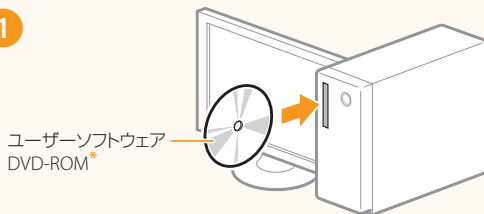
・Windows Vistaの場合、右のようなダイアログボックスが表示されたら、パソコンからUSBケーブルを抜き、キャンセルをクリックして手順①からやりなおす。

* USBケーブルを抜いてダイアログボックスが閉じた場合は手順①からやりなおす。

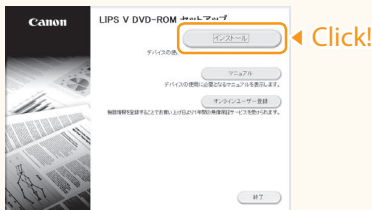


Windows

1



2



- 画面の指示に従ってUSBケーブルを接続する
➡ 「USBケーブルを接続する」(21ページ)

使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。
詳細は画面の説明をご覧ください。

画面が正しく表示されないとき

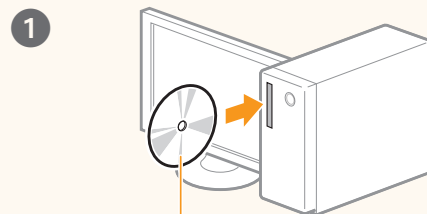
DVD-ROMを入れなおすか、Windowsで「D:\%Inst.exe**」を検索する。

* ドライバーは、キヤノンホームページからダウンロードすることもできます。Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください。

** DVD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

Mac

1



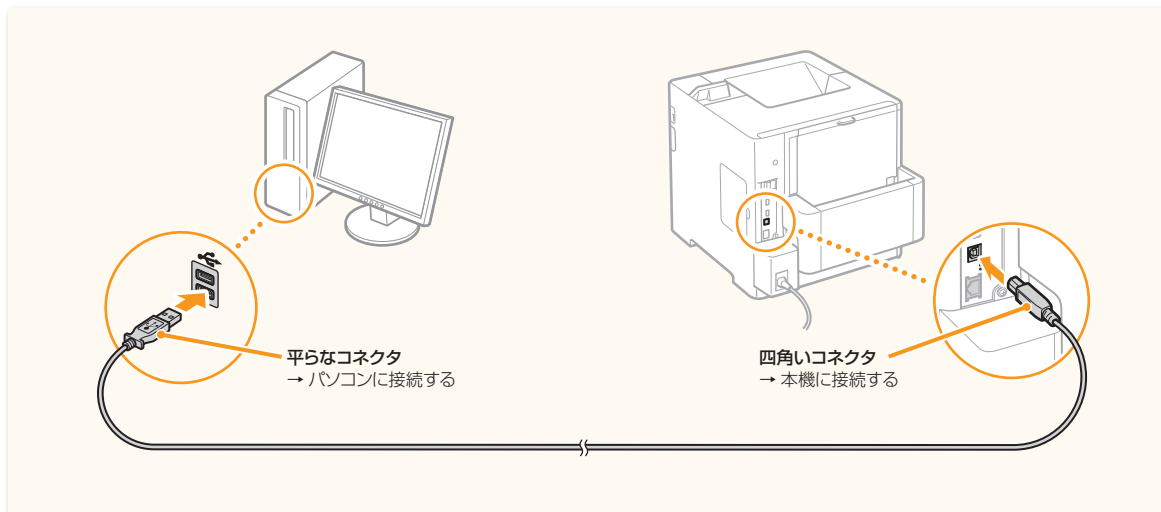
ユーザーソフトウェア DVD-ROM*を入れ、
画面上のDVD-ROMアイコンをダブルクリック

2



- プリンタードライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続する。

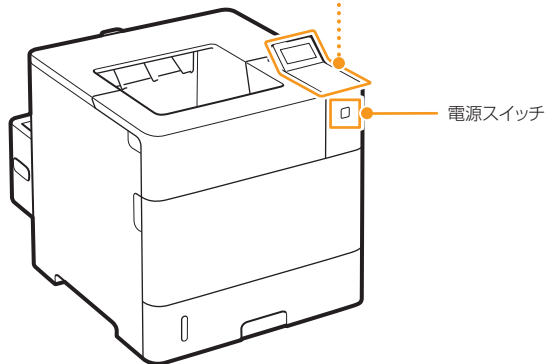
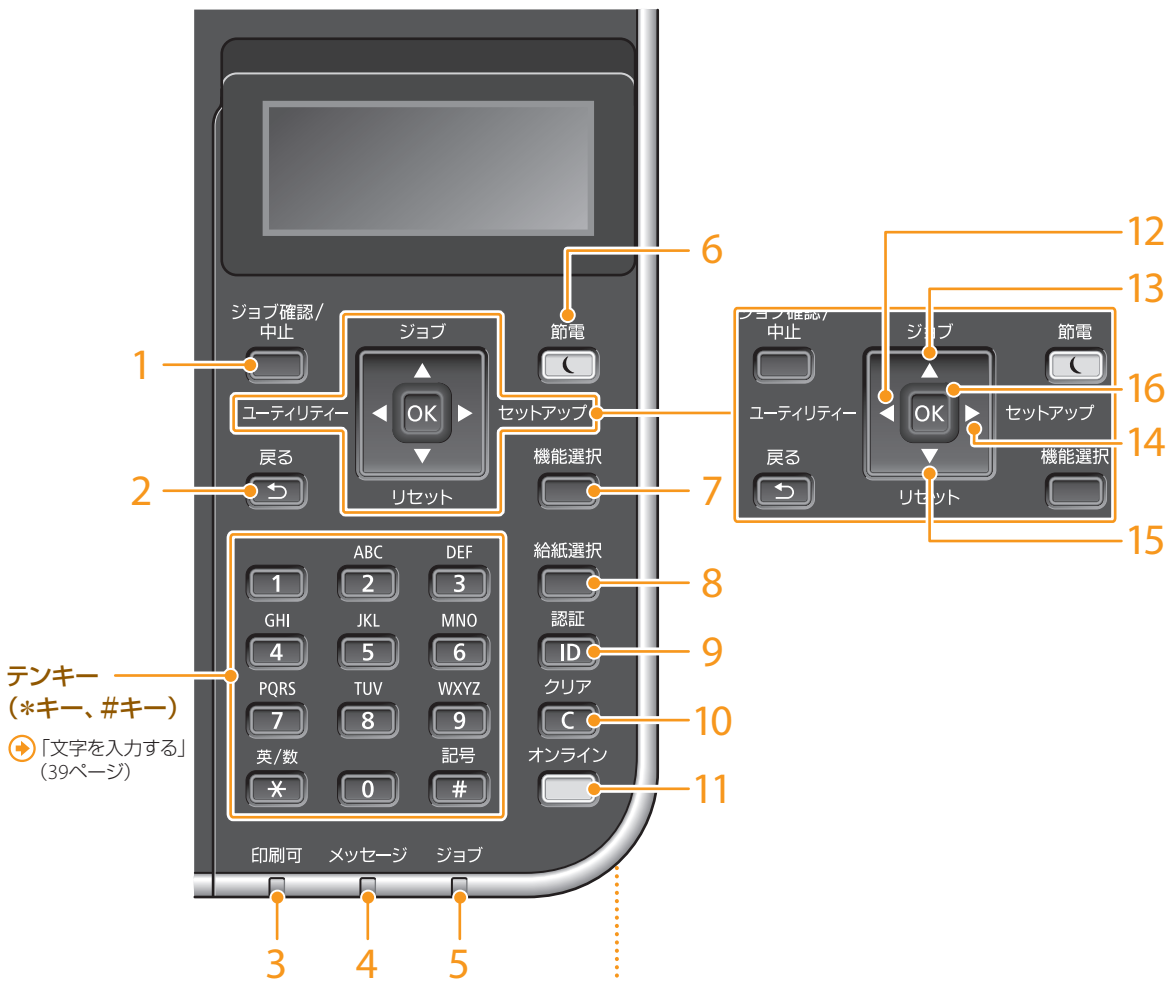
2 USBケーブルを接続する



これでUSBによるパソコン接続は終了です!

操作パネルの機能

プリンター本体の操作パネルの機能について説明します。



1. [ジョブ確認/中止] キー

[ジョブ] ランプが点灯／点滅しているときに押すと、印刷中や印刷待ちのデータが一覧表示されます。

2. [戻る] キー

現在表示されている画面から1つ前の画面に戻ります。

3. [印刷可] ランプ

印刷可能な状態のときに点灯し、準備中のときには点滅します。

4. [メッセージ] ランプ

トラブルが発生して印刷できないときに点灯します。オフラインでスリープモードに入ったときにも点灯します。

5. [ジョブ] ランプ

印刷データを受信しているときや、本体内部のメモリーに印刷データが残っているときに点灯します。印刷データを処理しているときは点滅します。

6. [節電] キー

スリープモード（節電状態）にします。スリープモード中にキーを押すと、スリープモードが解除されます。

7. [機能選択] キー

このキーを押すと、使う機能が切り替わります。

8. [給紙選択] キー

給紙部の選択や、用紙サイズの設定を行います。

9. [認証] キー

MEAP機能を使用するためのログインおよびログアウト操作で使います。

10. [クリア] キー

入力した文字や数字を取り消します。

11. [オンライン] キー

オンライン（印刷を受け付ける状態）とオフライン（印刷を受け付けない状態）を切り替えます。オンラインのときはキーが緑色に点灯し、オフラインのときは消灯します。

12. [ユーティリティ] キー／[◀] キー

[ユーティリティ] キー：ユーティリティメニューを表示します。総印刷ページ数やシステム情報を確認することができます。

[◀] キー：前の画面に戻したり、カーソルを左に移動するときに使います。

13. [ジョブ] キー／[▲] キー

[ジョブ] キー：ジョブメニューを表示します。印刷履歴などを確認することができます。

[▲] キー：1つ上の項目を選択したり、値を増加させるときに使います。

14. [セットアップ] キー／[▶] キー

[セットアップ] キー：セットアップメニューを表示します。本機の各種設定をすることができます。

[▶] キー：次の画面に進めたり、カーソルを右に移動するときに使います。

15. [リセット] キー／[▼] キー

[リセット] キー：リセットメニューを表示します。メモリー内のデータを消去する、電源を切る、などの操作ができます。

[▼] キー：1つ下の項目を選択したり、値を減少するときに使います。

16. [OK] キー

選択／設定した内容を確定します。

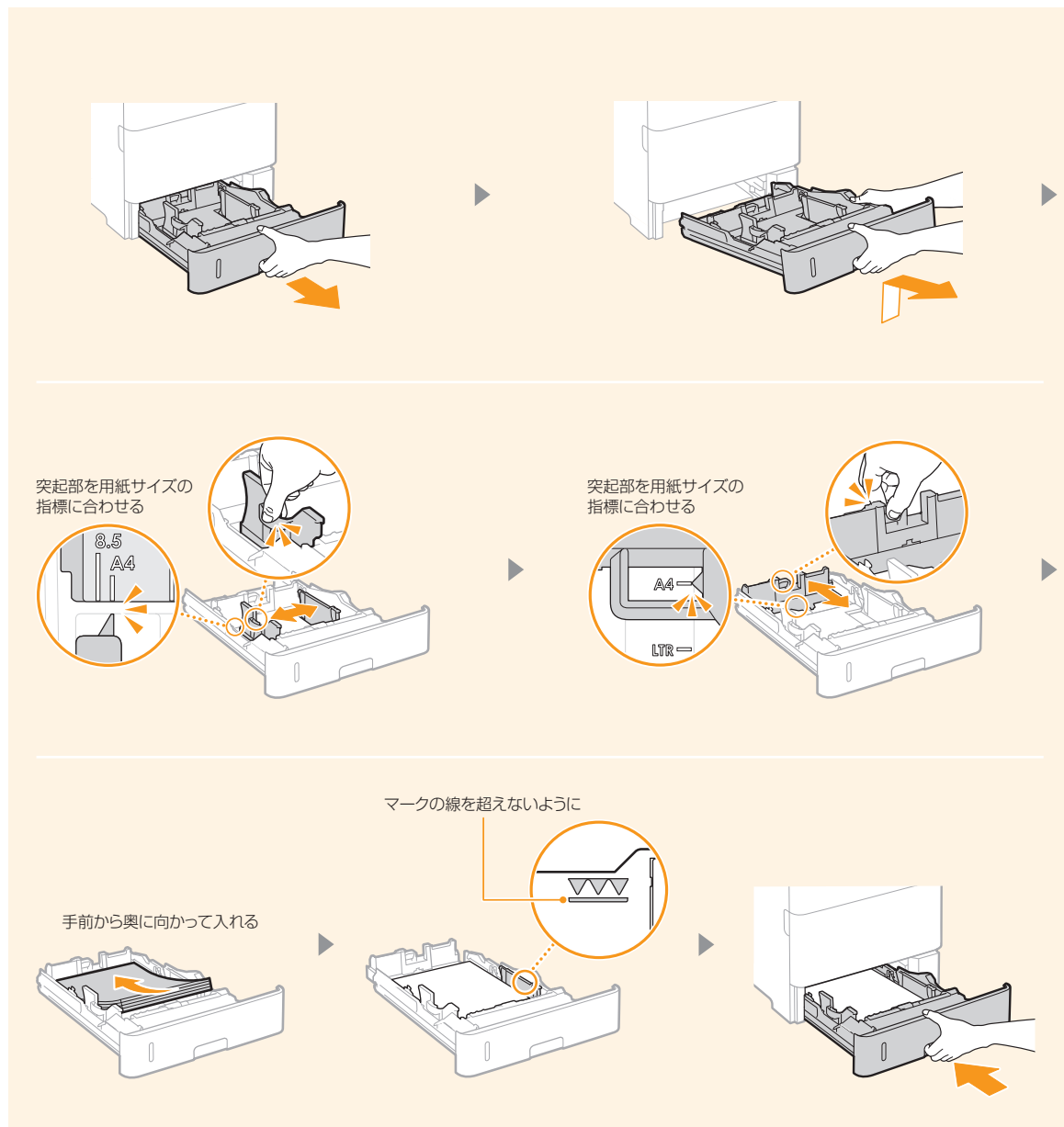
用紙をセットする

普段よく使う用紙は、給紙カセット、オプションのペーパーフィーダー、またはオプションのペーパーデッキにセットしてください。一時的に使う用紙は手差しトレイにセットしてください。

給紙カセットにセットする

セットできる用紙と置きかたについては、電子マニュアルをご覧ください。

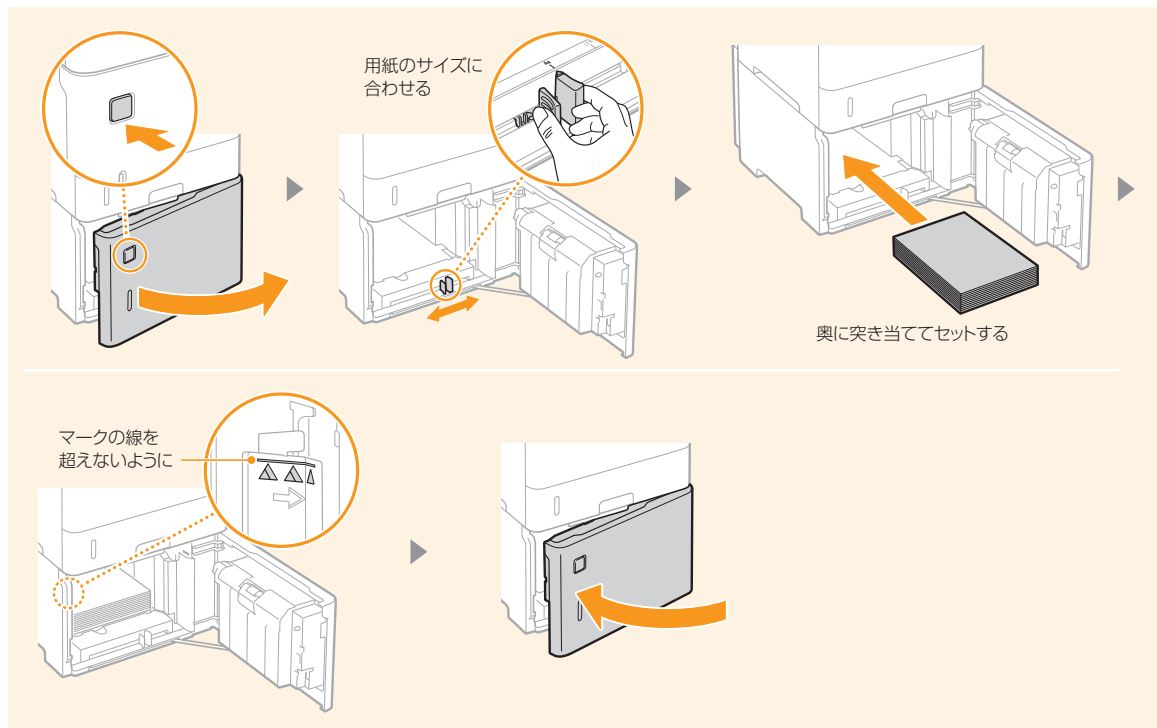
👉 電子マニュアル「給紙カセットにセットする」



ペーパーフィーダーも、同じ方法でセットしてください。

オプションのペーパーデッキにセットする

A4、レターまたはリーガルの用紙を大量にセットできます。



セットした用紙の設定をする

給紙カセットやペーパーフィーダーなどにセットした用紙の種類を設定します。

💡 カセットの表示

カセット1：本機の給紙カセット。
カセット2～5：ペーパーフィーダーやペーパーデッキなど。装着しているときに表示されます。

給紙カセットの用紙サイズ設定

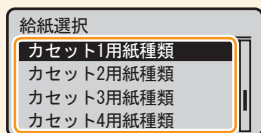
通常、用紙サイズは自動で認識されます（お買い上げ時の設定）。用紙サイズの設定を行う必要がある場合については、電子マニュアルをご覧ください。

- ➡ 電子マニュアル「給紙カセットの用紙サイズや種類を設定する」

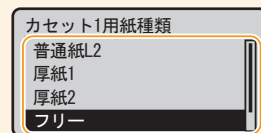
[給紙選択] キーを押す



<カセット1～5用紙種類>
を選択する



用紙の種類を選択する



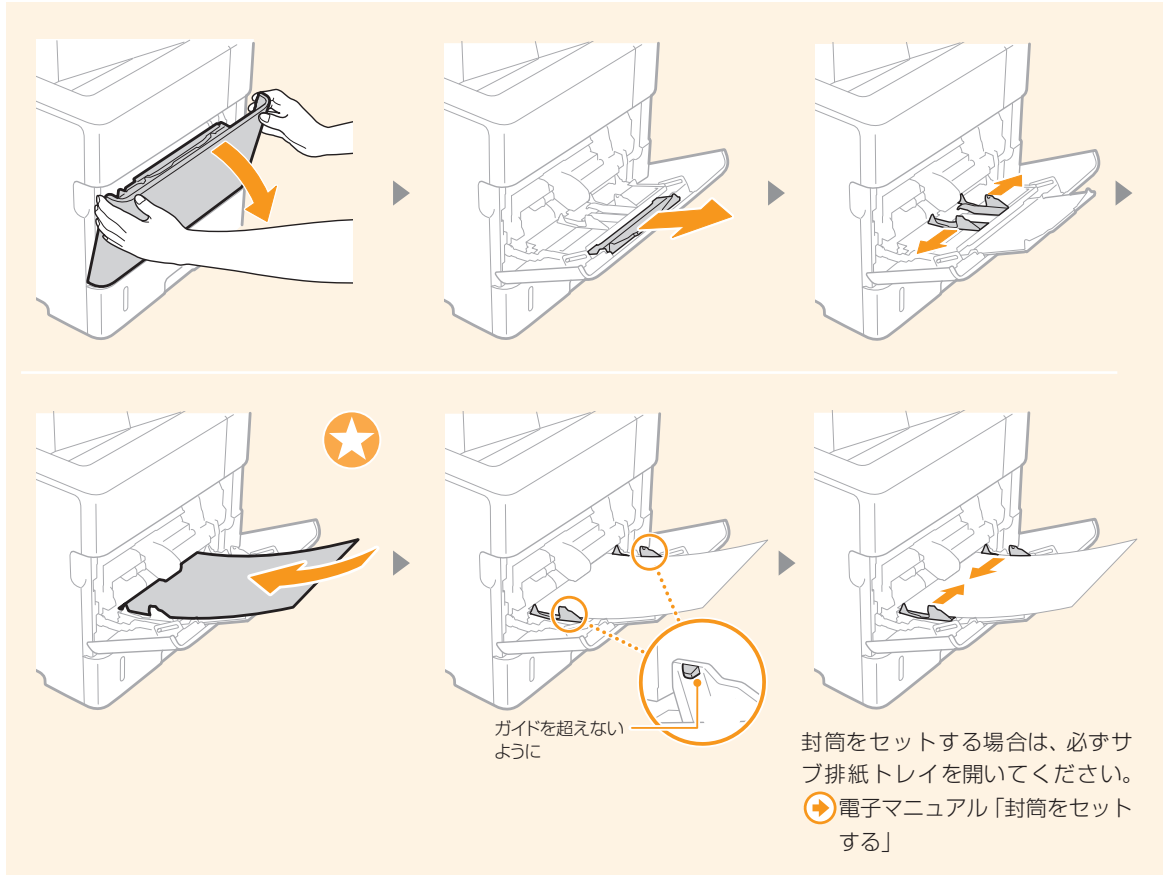
- [OK]を押して、用紙設定を完了します。

用紙をセットする

手差しトレイにセットする

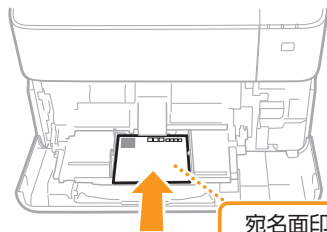
セットできる用紙と置きかたについては、電子マニュアルをご覧ください。

➡ 電子マニュアル「手差しトレイにセットする」



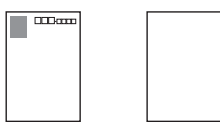
★ 封筒・はがきのセット方向

印刷したい面を上にしてセットしてください。



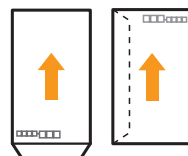
例) はがき (宛名面)

宛名面印刷時 通信面印刷時



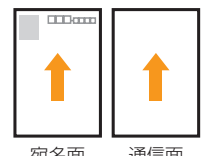
<印刷したい面を上にしてセット>

封筒



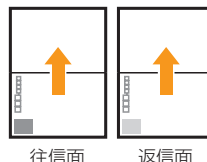
長形3号 洋形長3号

はがき



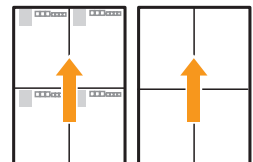
宛名面 通信面

往復はがき



往信面 返信面

4面はがき

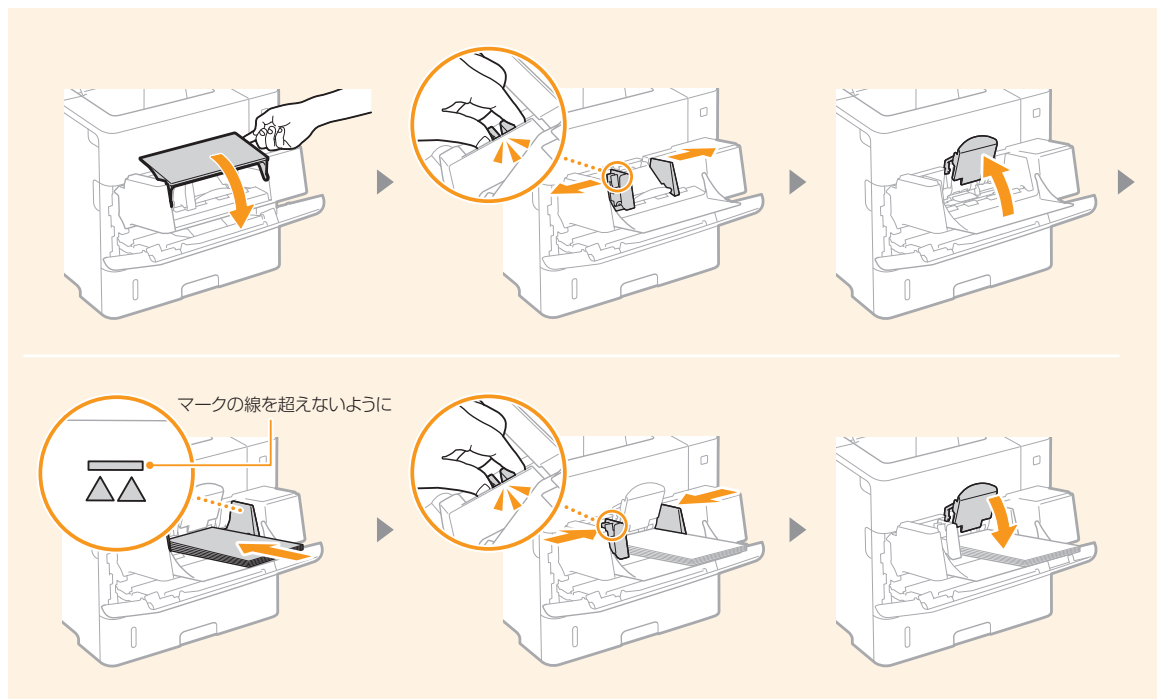


宛名面 通信面

オプションの封筒フィーダーにセットする

セットできる用紙と置きかたについては、電子マニュアルをご覧ください。

➡ 電子マニュアル「封筒フィーダーにセットする(オプション)」



手差しトレイにセットした用紙の設定をする

手差しトレイや封筒フィーダーにセットした用紙に合わせて、サイズと種類を設定します。

[給紙選択] キーを押す

<手差し用紙サイズ>
を選択する

給紙選択

給紙モード

手差し用紙サイズ

手差し優先

カセット1用紙サイズ

OK

用紙のサイズを選択する

手差し用紙サイズ

A4

LTR

LGL

EXEC

OK

<手差し用紙種類>
を選択する

給紙選択

用紙不一致時手差し

用紙カセット自動選択

デフォルト用紙種類

手差し用紙種類

OK

用紙の種類を選択する

手差し用紙種類

封筒

封筒H

ラベル用紙

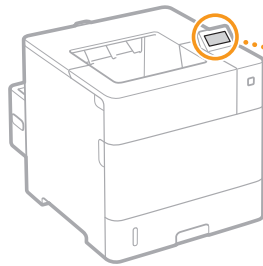
フリー

OK

- 封筒フィーダーの場合は、<封筒トレイ用紙種類>を選択します。
- OK を押して、用紙設定を完了します。

用紙がつまったときは

紙がつまると、画面に<用紙がつまりました。>と表示され、[▶]を押すと簡易的な対処方法が表示されます。

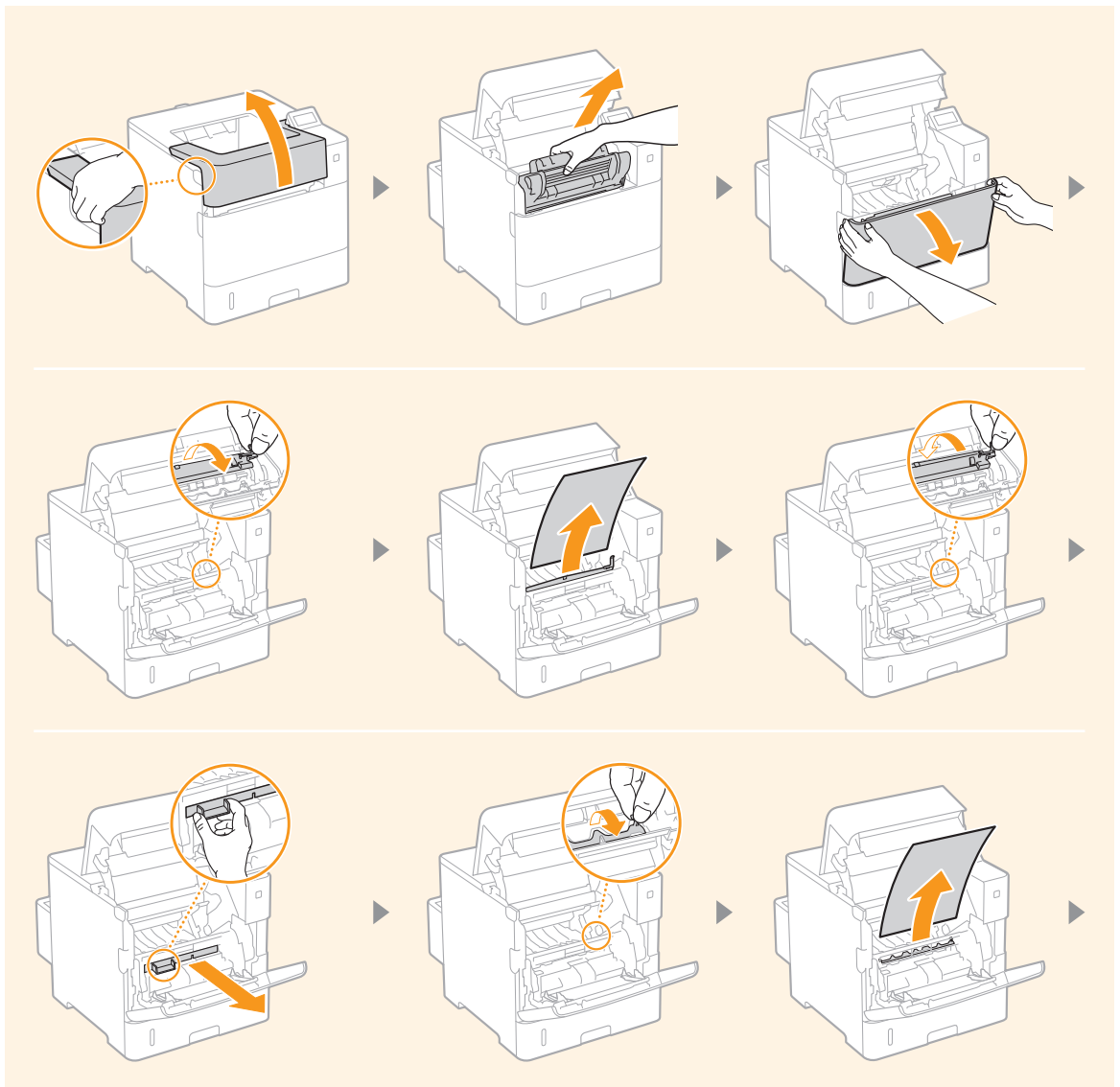


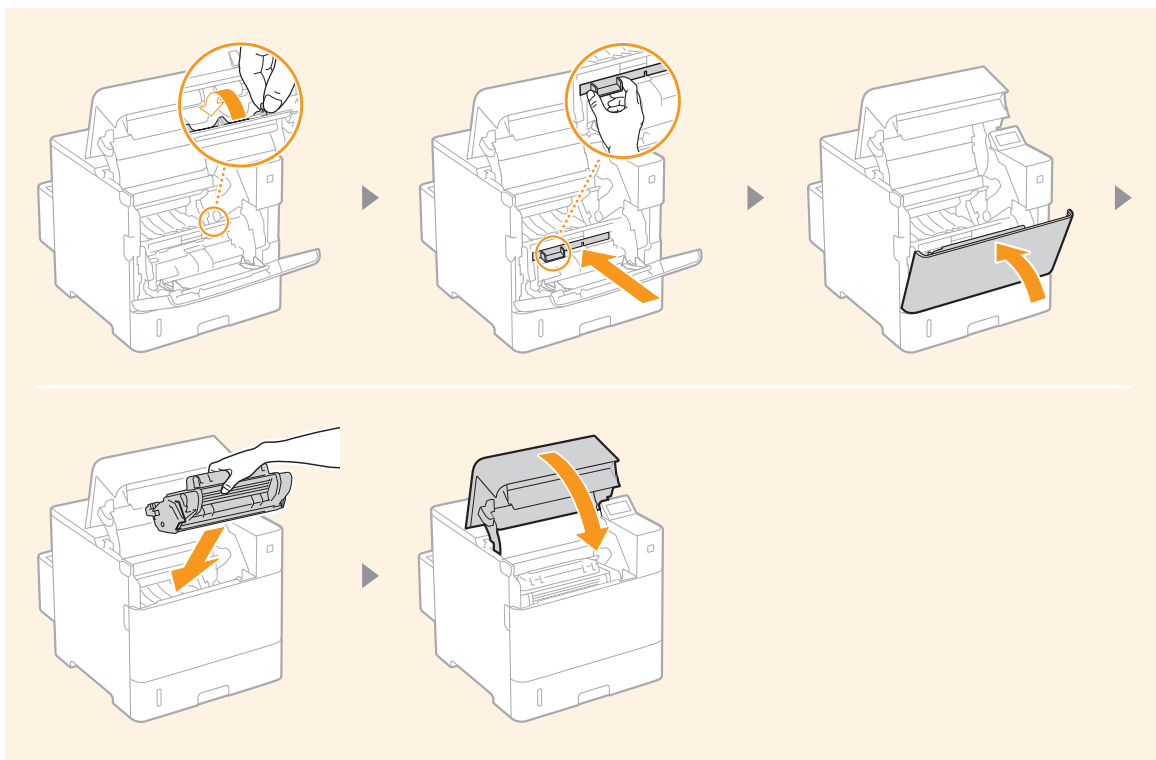
用紙がつまりました。
右キーで次の手順を
表示します。



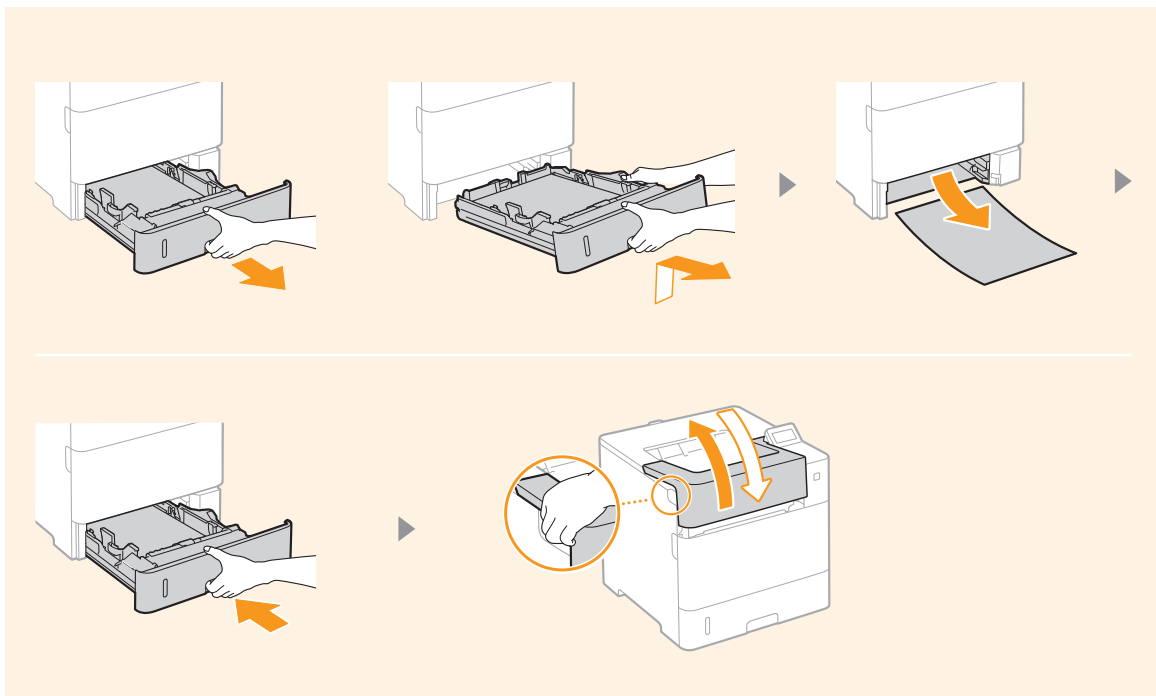
画面を見ても対処方法がわからないときは、以下を確認し、つまった紙を取り除いてください。

本体の内部に用紙がつまった場合



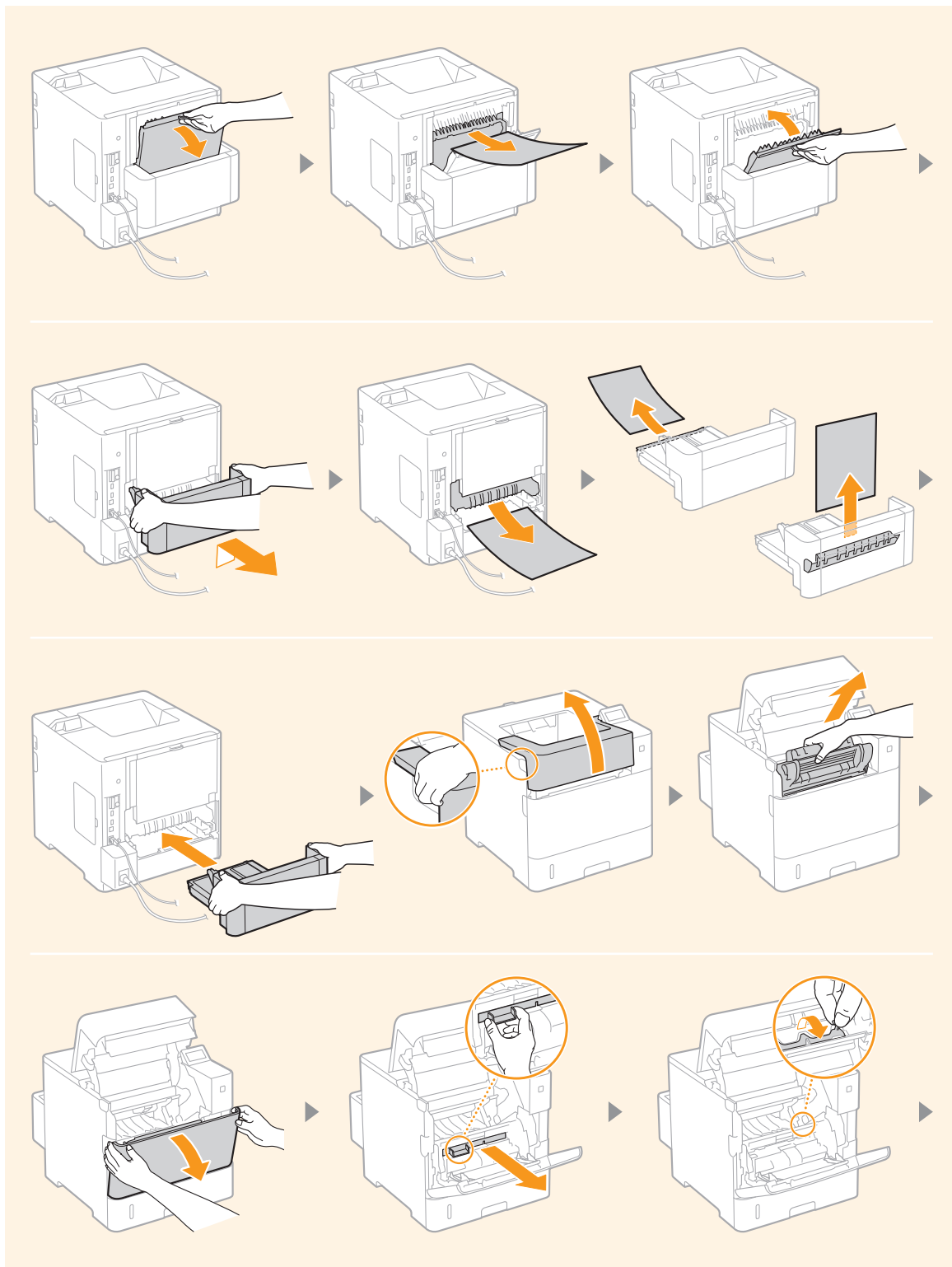


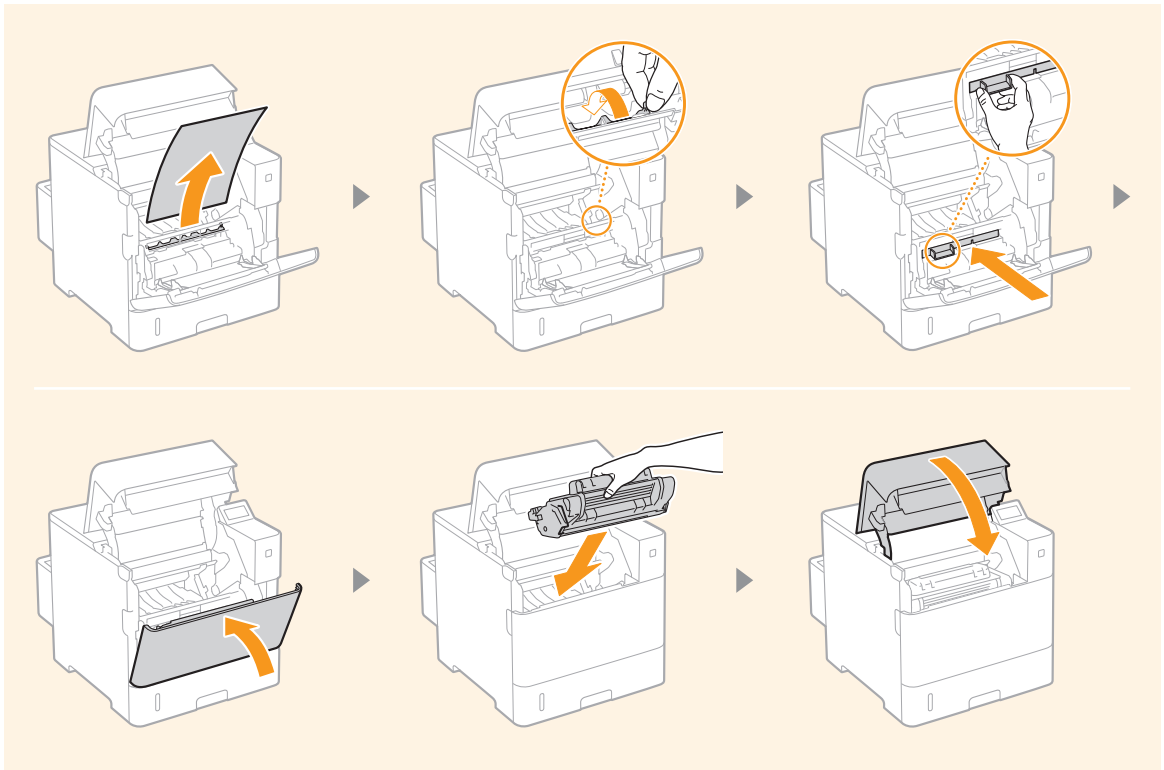
給紙カセットに用紙が詰まった場合



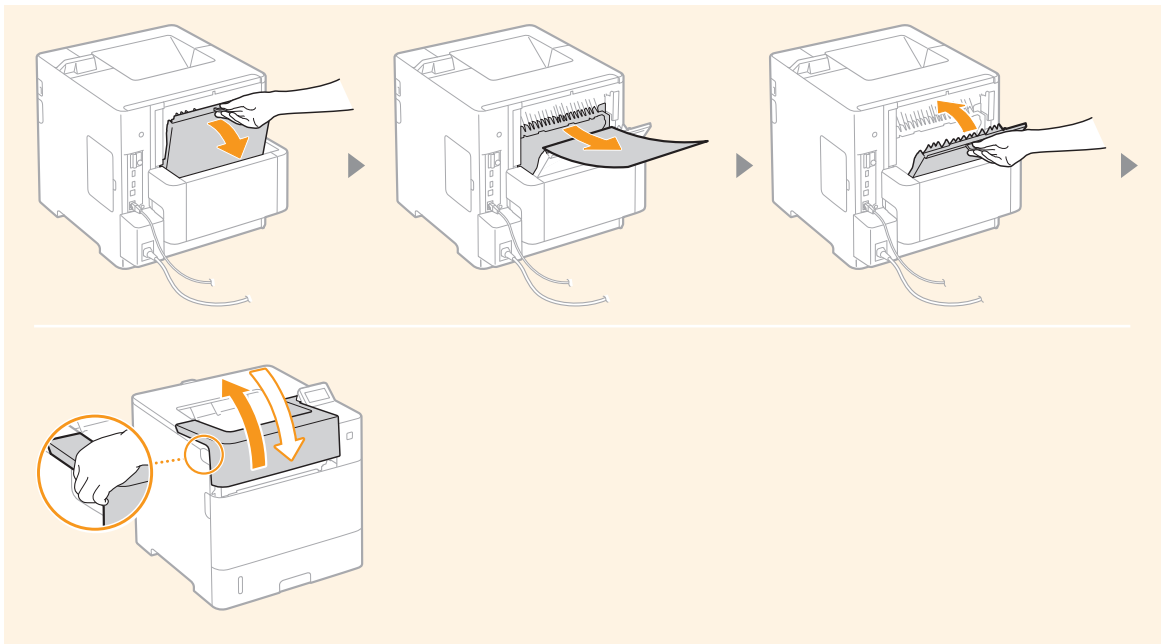
用紙が詰まったときは

両面ユニットに用紙が詰まった場合





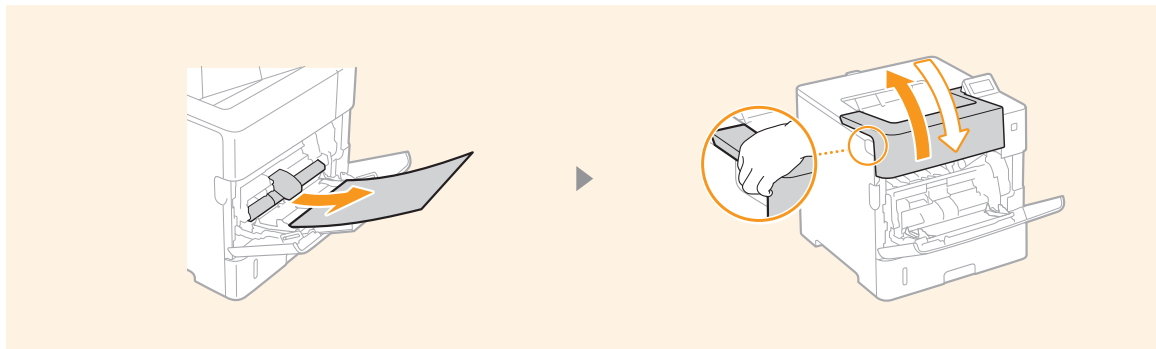
本体背面に用紙がつまった場合



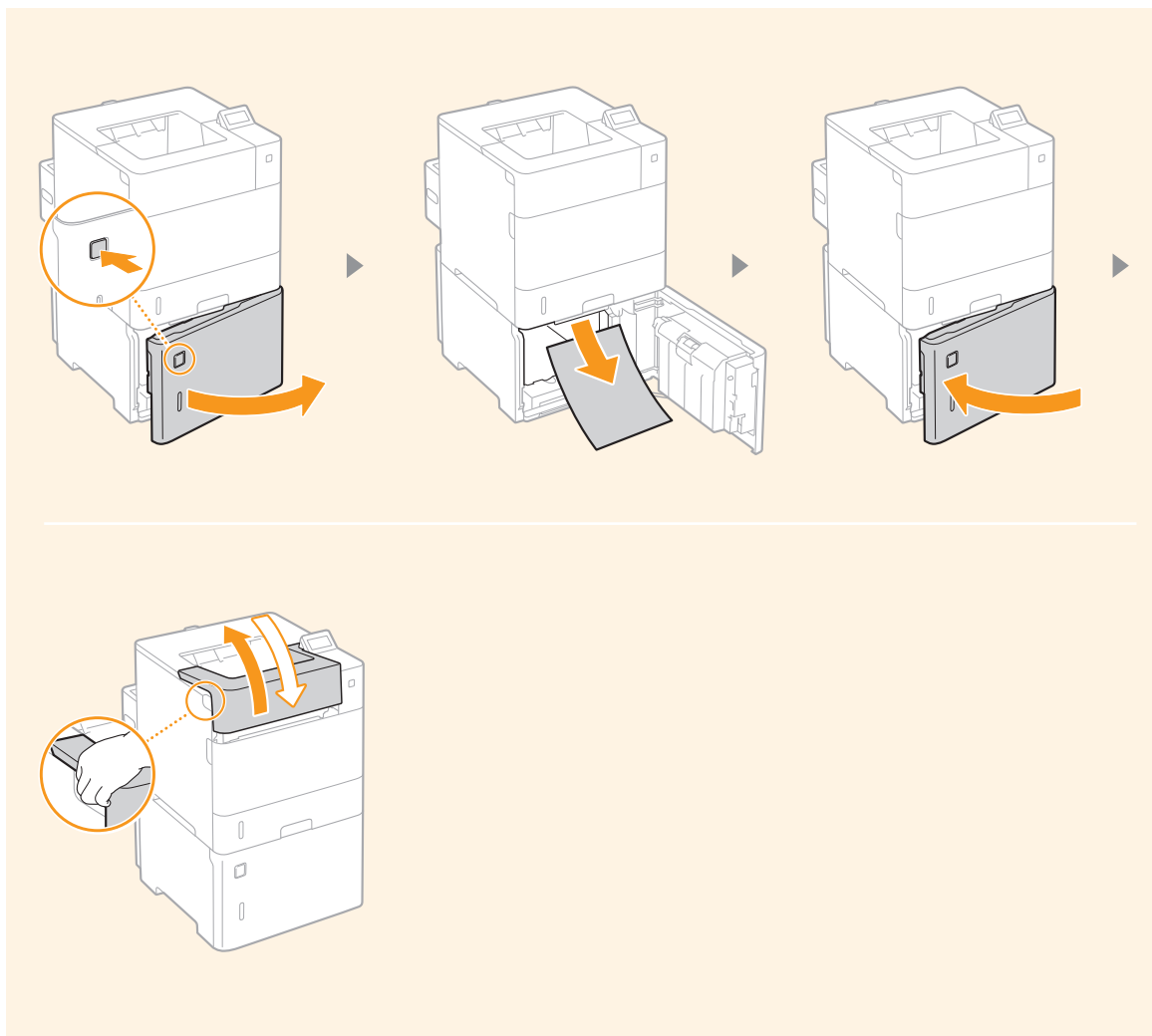
日常でも使えます

用紙がつまったときは

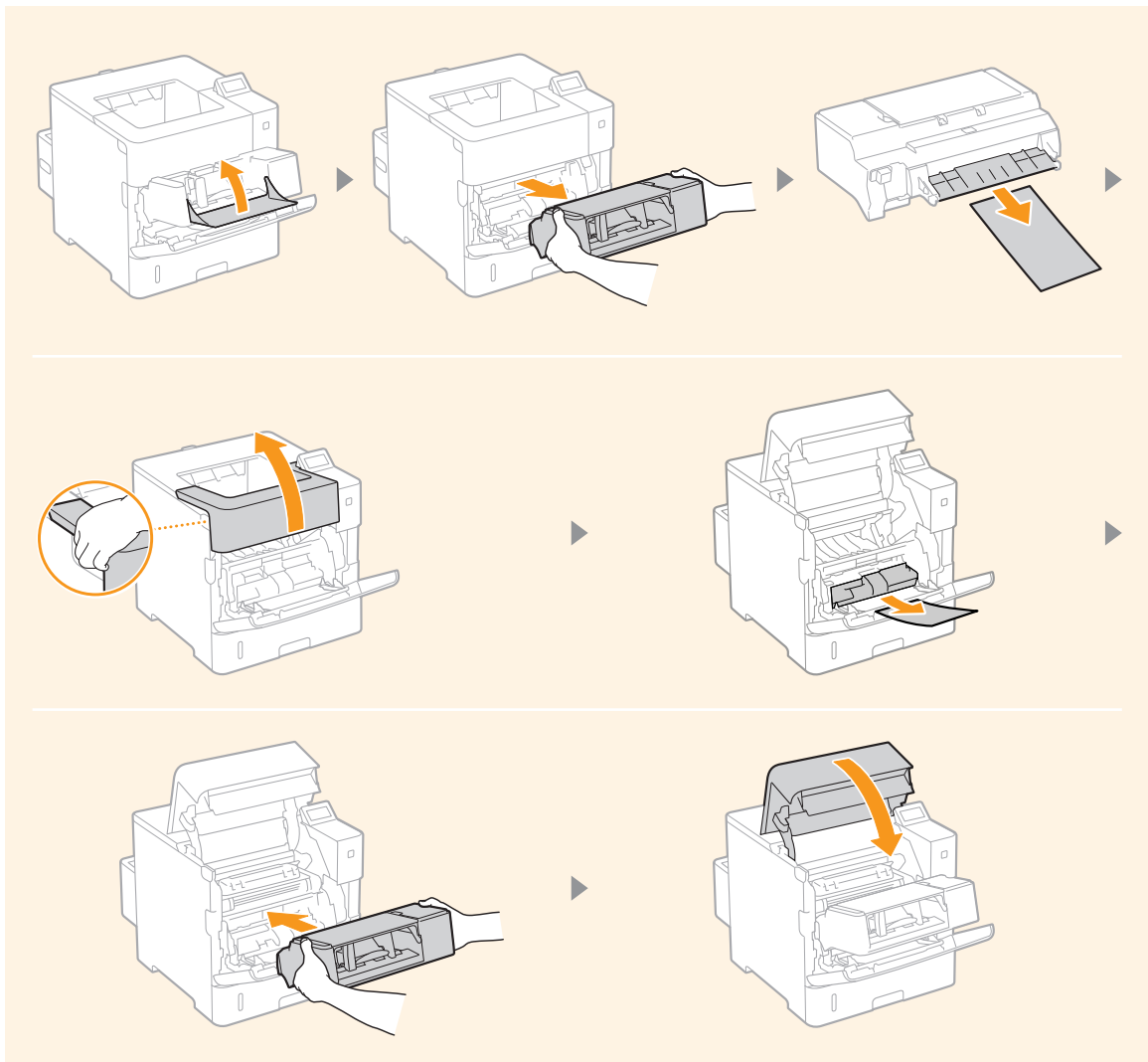
手差しトレイに用紙がつまった場合



オプションのペーパーデッキに用紙がつまった場合



オプションの封筒フィーダーに用紙がつまった場合



トナーカートリッジを交換するときは

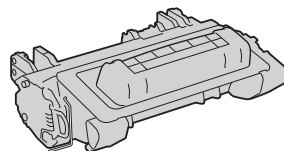
交換用トナーカートリッジは以下のいずれかをお求めください。

キヤノン純正カートリッジ

Canon Cartridge 039 (キヤノン トナーカートリッジ 039)

Canon Cartridge 039 H (キヤノン トナーカートリッジ 039 H)

最適な印刷品位のため、交換用トナーカートリッジは、キヤノン純正トナーカートリッジのご使用をおすすめします。

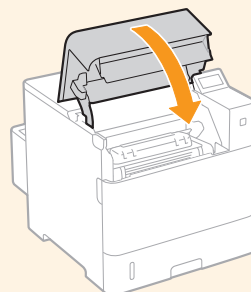
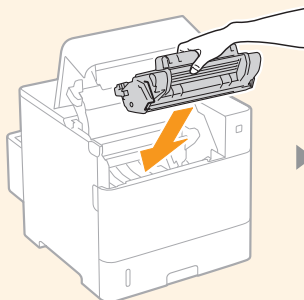
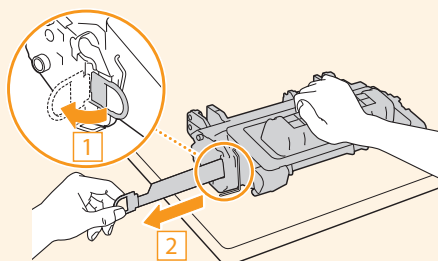
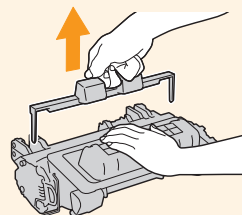
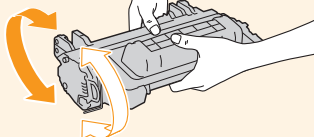
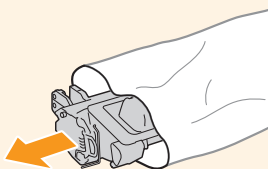
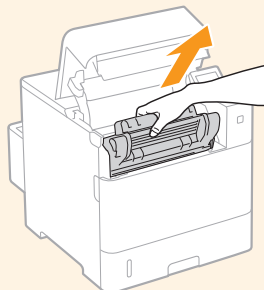
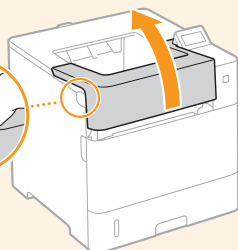


カートリッジを交換する

次の手順で古いカートリッジを取り外し、新しいカートリッジと交換してください。



交換用トナーカートリッジを購入するときは、本機をお買い上げの販売店またはお近くのキヤノン販売店にてお買い求めください。



クリーニングするときは

印刷した用紙に汚れが付くときや印刷品質が低下したときは、次の手順でクリーニングを実行してください。



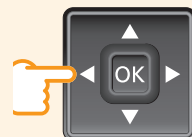
用紙をセットしてください

作業を始める前に、手差しトレイに次のいずれかの用紙をセットしてください。

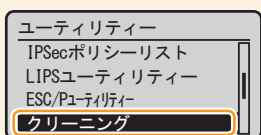
サイズ : A4またはLTR

種類 : 坪量が60 ~ 120 g/m²の用紙

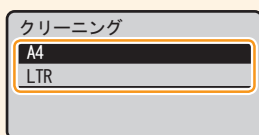
[◀] キーを押す



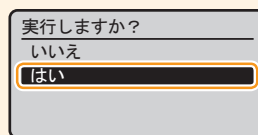
<クリーニング>を選択する



セットした用紙のサイズ
を選択する



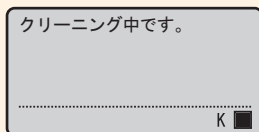
<はい>を選択する



[オンライン] キーを押す



- クリーニングが始まります。



- クリーニングは途中で中止することはできません。完了するまで(約165秒)お待ちください。

デスクに居ながらプリンターを管理する(リモートUI)

パソコンでウェブブラウザを起動 ▶ アドレス欄に「<http://<本機のIPアドレス>/>」と入力 ▶ キーボードの [ENTER] キーを押す。

この画面から待機中の文書を確認したり、
本体の状況を確認したりすることができます。



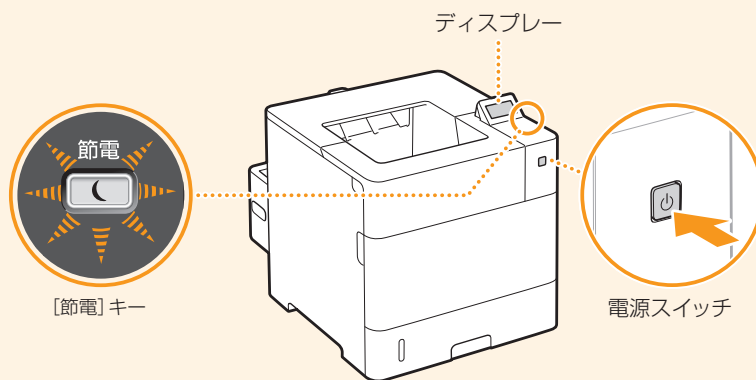
故障かなと思ったらここを確認!

解決しないときは電子マニュアル (HTMLマニュアル) か、Q&A検索をご覧ください。

Q&A検索 ▶ <http://cweb.canon.jp/e-support/index.html>

・電源は入っていますか？

ディスプレイと[節電] キーが消灯していたら、電源スイッチを押す。



商標について

- Apple, AppleTalk, EtherTalk, LocalTalk, Mac, Mac OS, Safariは米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Vista および Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

Memo

A large, empty rectangular box with a thin grey border, intended for writing a memo.

文字を入力する

文字や数字を入力するときは、テンキーを使います。



使用するキー	入力モード (切り替えかたは下を参照)		
	a	A	12
1	@-_/		1
2	abc	ABC	2
3	def	DEF	3
4	ghi	GHI	4
5	jkl	JKL	5
6	mno	MNO	6
7	pqrs	PQRS	7
8	tuv	TUV	8
9	wxyz	WXYZ	9
0	(入力不可)		0
#	(スペース)-.*#!";:~^`_=/ '?\$@%&+~()[]{}<>		(入力不可)

入力モードを切り替える

[*] を押すと、文字の種類が「a (英小文字) → A (英大文字) → 12 (数字)」のように切り替わります。

カーソルを移動する

◀▶ を押します。

スペースを入力する

文字の最後にカーソルを合わせて ▶ を押します。

入力した文字を削除する

[C] を押すと文字が削除されます。そのまま押し続けるとすべての文字が削除されます。

お問い合わせは

本機についてのご質問や修理のご依頼は、お買い上げ販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。各種窓口は、キヤノンホームページ(<http://canon.jp/>)内のサポートのページでご確認いただけます。

Canon

キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6



FT6-1449-000

FT6-1449 (000) XXXXXXXXXX Copyright CANON INC. 2015 PRINTED IN CHINA